



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる
笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校
令和7年7月1日(火)第4号

* 小学部 運動会も無事終了 *

～ それぞれ成長した姿が嬉しくて…大拍手! ～

6月6日(金)に延期した小学部の運動会。天候のあやうさに心配されましたが、無事に終了しました。暑さの中での実施でしたが、体調を崩す児童もなく、それぞれが練習の成果を発揮することができました。ご参観いただいた皆様にその姿をご覧いただけて本当に良かったと思っています。

それぞれの競技だけでなく、開閉会式の様子や応援している姿からも子どもたちそれぞれの成長を感じました。今までの運動会での様子を思い起こしながら、立派になった姿に思わず嬉しい笑みを浮かべてしまいます。そして、その成長過程と頑張る姿に自然と大きな拍手を送りました。保護者の皆様も暑い天候の中、ご参観いただき、本当にありがとうございました。

今回は、体育祭・運動会ともに学校応援団の方にスタッフとして写真撮影を行っていただきました。「児童生徒の頑張っている姿を写真に撮らせていただく機会をいただきまして、嬉しい次第です。」というお言葉をいただきました。また、写真を撮るために心がけていることとしては、①写す子どもの姿を即座に認識して、その子を中心に入れること。②よいタイミングを考えている余裕はないので、とにかく高速シャッターで撮ること。とのことでした。子どもたちの輝く瞬間の素敵な写真は、各学年のお便りや学校正面玄関の掲示板に活用していますのでどうぞご覧ください。

* 富士特あいさつ運動週間 *

6月16日(月)より2週間、あいさつ運動が行われました。この運動をとおして、人とのつながりや信頼を深め、助け合いの心を育てる一貫としています。もちろん、あいさつができる子どもを育てることも目標としています。

学部ごとに分担して、昇降口を入ったエレベーター前で、今日の担当の子どもたちが一列に並び、あいさつを行います。担当以外の子どもたちとあいさつを交わし合うことで他学部の友達と関わっています。大きな声のあいさつや、小さな声でも精一杯のあいさつ、笑顔のあいさつ、手をタッチするあいさつ、膝をちょこんと曲げてのあいさつ…。それぞれのやり方で、さわやかな朝がスタートします。

* 実りの夏野菜たち *

最近学校の玄関を入ると、時々、美味しそうなワゴンが並びます。これは、「中学部マルシェ」といって、中学部の農園芸班が春から心を込めて育ててきた野菜たちが、袋に入って並べられているものです。甘くてみずみずしい野菜たち。購入してくださった皆様から大好評です。タイミングが合えば、皆様もぜひお買い求めください。



* ワンダフルコンサート *

6月19日(木)に、今年も開かれたワンダフルコンサート。東中吹奏楽部、南畑小鼓笛隊のみなさんと、本校の中、小学部の交流でした。全ての枠を超えて、皆で素敵な時間を過ごしました。

各学部の取り組み

運動会(小)

6月6日(金)に運動会が行われました。4月から少しずつ競技やダンスの練習を積み重ねてきました。その中でも「よーい、どん!」は今年度初めて取り組んだ種目でしたが、合図を聞いて走り出したり、まっすぐ走ったり、練習した成果を本番で発揮することができました。運動会を通して身につけた力を今後の活動に活かしていきたいと思います。当日はたくさんの保護者の皆様に応援に来ていただき、本当にありがとうございました。



水泳学習(中)

6月4日(水)にプール開きがあり、今年度も富士特で1番目に授業が始まりました。待ちに待った水泳学習に生徒たちも毎回嬉しそうに活動する様子が見られます。毎週タオルや水着などの準備をありがとうございます。7月も引き続きよろしくお願いいたします。



現場実習・校内実習(高)

高等部は、6月2日(月)から「春季産業現場等における実習」が始まり、1年生は校内実習、2・3年生は現場実習と校内実習を行いました。現場実習では、食品を扱う仕事や清掃作業、農園芸作業を行うなど、様々な仕事を体験しました。校内実習では、付録の分解・分別を主とした作業を行いました。作業中は、報告・連絡・相談や言葉遣いなどを意識して行いました。また、事前学習で立てた個々の目標に向けて、一人一人が真剣に取り組むことができました。



ワンダフルコンサート(小・中)

6月19日(木)に、ワンダフルコンサートを行いました。昨年度に引き続き、東中学校の吹奏楽部と、今年度は南畑小学校の鼓笛隊の6年生も招き、それぞれ素敵な演奏を披露してくれました。富士特からは校歌をみんなで一緒に踊りました。音楽に合わせて手拍子をしたり、踊ったりして、会場にいる児童生徒みんなで楽しい時間を過ごすことができました。

